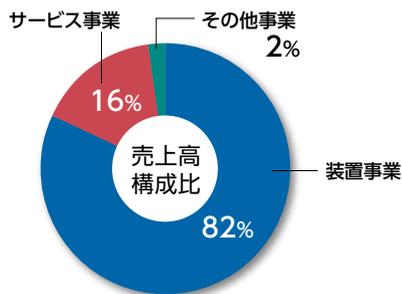


事業セグメント別概況



〈装置事業〉

- 環境試験器
- エナジーデバイス装置
- 半導体関連装置

〈その他事業〉

- 環境保全
森づくり・水辺づくり・都市緑化など
- 植物育成装置
植物工場、研究用育苗装置など

〈サービス事業〉

- アフターサービス・エンジニアリング
- 受託試験・レンタル

装置事業

売上高は増加したものの、販管費の増加により減益

環境試験器では、国内市場において、汎用性の高い標準製品、カスタム製品ともに好調に推移しました。海外市場においては、米国・韓国の売上高は前年同期比で減少したものの、中国・東南アジア・欧州は増加しました。環境試験器全体では受注高・売上高ともに前年同期比で増加しました。

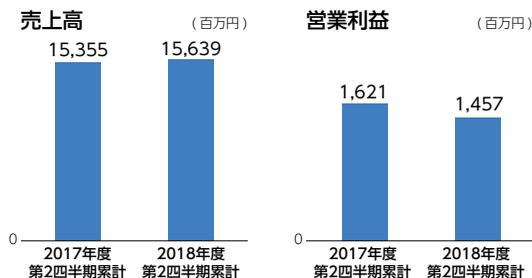
エナジーデバイス装置では、二次電池評価装置の受注が好調に推移し、受注高は前年同期比で増加しましたが、売上高は前年同期比で減少しました。

半導体関連装置では、受注高・売上高ともに好調であった前年同期比で減少しました。

装置事業全体では、前年同期比で売上高は1.9%増加し、営業利益は研究開発費などの販管費の増加により、10.1%減少しました。



自動車関連規格に対応
ハイパワー恒温(恒湿)器 ARシリーズ 急速温度変化タイプ



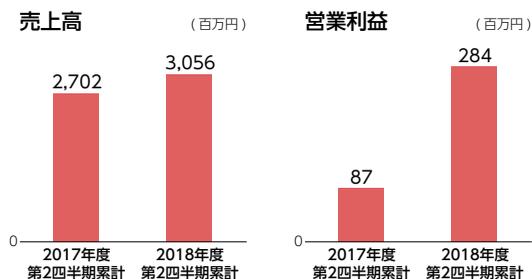
サービス事業

テストコンサルティングが好調に推移し、増収増益

アフターサービス・エンジニアリングでは、受注高は前年同期比で増加し、売上高は微増となりました。受託試験・レンタルでは、受注高は前年同期並みとなりましたが、売上高はテストコンサルティングが好調に推移し、前年同期比で増加しました。サービス事業全体では、前年同期比で売上高は13.1%増加し、営業利益は増収と原価率の改善により225.3%増加しました。



バッテリー安全認証センター(安全性試験計測室)
国連規則に対応した車載用二次電池の「試験」+「認証」サービスを提供



その他事業

売上高は増加したものの、営業損失

環境保全事業および植物工場事業を営むエスペックミック株式会社では、受注高は前年同期並みとなりましたが、売上高は前年同期比で増加しました。その他事業全体では、前年同期比で売上高は13.7%増加しました。利益面については、原価率の悪化と販管費の増加により営業損失となりました。



森や緑地を診断し、今後の生物多様性保全活動について
アドバイスを行うサービスを提供

